



## 大塚先生コラム

今回は夏に多い熱中症についてお話します。熱中症は大量の汗で体の水分や塩分が失われ、体温調節がうまくできなくなる事によっておこる脱水症です。子どもは体温調節機能が未熟で、うまく汗をかけなかったり、大人より全身の水分の割合が高いため外気温の影響を受けやすくなっています。

1. 水分をこまめにとりましょう
  2. 熱や日差しから守りましょう(衣服の工夫・帽子など)
  3. 地面の熱に気を付けよう
  4. 暑いところに置き去りにしないようにしよう(車内など)
  5. 室内や車内は適切なクーラーの使用を
  6. 外で夢中に遊びすぎないように、周りの大人が気を配りましょう(涼しいところで休憩をとる)
- 起こってしまった時は積極的に体を冷やし、水分を取らせ、それでも様子がおかしい時は、速やかに医療機関を受診してください。



## 小児科外来より

5月にやや流行したインフルエンザBは、6月に入り終息した様子があります。風邪や胃腸炎症状、季節の変わり目によるぜんそく症状などが見られ始めました。体調を崩しやすい時期となっています。みなさん体調管理には十分気を付けてください。



## 病児保育室より

当施設は医療機関併設型病児保育施設です。医療機関に併設されているため、治療を要する急性期のお子様にも対応しております。また、症状に合わせた食事の提供も可能となっています。必要時にはスムーズに入院の対応も可能です。スタッフの中には病児保育専門士(4名)と医療保育専門士(1名)がおります。お預かりしているお子様へ専門知識を持って、保育・看護を提供しています。定期的に全国病児保育協議会が開催する研修会などへ参加し、最新の知識の習得に努めております。病気の子どもがいても、安心して就労できるように、また帰宅後も継続したケアができるよう、ホームケアの在り方を指導し働く保護者のみなさまのサポートをしていきたいと思っております。



病児保育専門士(看護師) 八木・菅原

病児保育室はっぴいの利用状況は下記の通りです。  
(受入れ人数一日3人) 2019/06/01~2019/06/29

	0~1	2~3	4~6	学 童	合 計
能代市	21	3	1	4	29
山本郡	3	0	0	0	3
その他	0	0	0	0	0
合 計	24	3	1	4	32

独立行政法人地域医療機能推進機構(ジェイコー)秋田病院

病児保育室はっぴい

〒016-0851 秋田県能代市緑町 5-22 3階ナースステーション隣り

T E L (代表) 0185-52-3271 (予約・問い合わせ) 090-8924-4253

アドレス [happy@akita.jcho.go.jp](mailto:happy@akita.jcho.go.jp) ※メールでの予約対応はいたしません

